

平成31年4月10日
九州地方整備局**九州地方整備局管内で「釣り文化振興促進モデル港」を4港指定
～下関港・北九州港・芦屋港・別府港へ指定証の交付式を開催します～**

国土交通省港湾局は、観光資源としての港湾における釣り施設や既存の防波堤等の利活用を進めており、平成31年2月から3月にかけて地方創生を目的とした釣り文化振興の取組が進められている港湾を「モデル港」として募集し、13港を釣り文化振興促進モデル港として指定致しました。

九州地方整備局管内では、下関港・北九州港・芦屋港・別府港の4港が指定され、指定証の交付式を開催することとしましたので、お知らせします。

記

1. 日 時 平成31年4月17日（水） 13時～
2. 場 所 福岡県福岡市博多区博多駅東2-10-7 第二合同庁舎
九州地方整備局港湾空港部 3階会議室
3. 指定港（応募協議会等）
山口県 下関港（下関港湾協会）
福岡県 北九州港（北九州釣りいこか倶楽部）
福岡県 芦屋港（芦屋港海釣り施設運営協議会）
大分県 別府港（別府国際観光港みなとまちづくり協議会）

<取材について>

取材をご希望の方は、4月16日（火）15時までに、別紙-3の「取材登録書」によりFAXで登録をお願いします。取材時には腕章又は身分証明書をつけていただくようお願いします。

なお、事前に取材登録がなされていない場合でも、当日は会場にて受付を行っていますので、直接、会場までお越しいただき、現地担当者の指示に従ってください。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課
課 長 本田 一行
課 長 補 佐 中島 大
TEL 092-418-3380 (海洋環境・技術課 直通)

1. 「釣り文化振興促進モデル港」指定の概要

国土交通省港湾局は、地方創生を目的とした観光等の取組を進めている中で、観光資源としての港湾における釣り施設や既存の防波堤等の港湾施設の利活用を進めています。

一方、防波堤等での釣り人の転落事故等も見受けられますが、安全対策をしっかりと行い、ルールを作り、関係機関の連携の下、防波堤等の港湾施設を多目的に使用していくことが、むしろ事故の防止・減少につながることも考えられます。

このような背景の下、地域の関係者による釣り文化振興の取組が進められている港湾を、釣り文化を促進する「モデル港」として、2月4日から3月14日まで地元協議会等から募集し、全国で13港(別紙—2)を「釣り文化振興促進モデル港」として港湾局長が指定しました。

2. 「モデル港」指定要件

以下の要件を総合的に判断して指定を行います。

- ① 釣りによる地域創生・地域活性化を図るといふ地域の意向があること。
- ② 釣り客の需要が一定程度見込まれること。
- ③ 釣果が見込まれる防波堤等の港湾施設があること。
- ④ 地元関係者からなる協議会等が組織されていること。

3. 支援策

- ・直轄事務所による協議会等の効率的な運営に関する技術的な支援
- ・「(公)日本釣振興会」による安全対策やマナー教育への支援
- ・「全国協議会(今後立ち上げ予定)」における情報交換・交流
- ・国交省港湾局からの情報発信等による広報



所在地	港名	協議会等
青森県	青森港	青森港釣り利用検討会
秋田県	秋田港	秋田港外港地区北防波堤釣り開放に向けた検討会
福島県	小名浜港	いわき小名浜みなとオアシス連絡協議会
	相馬港	新地町海釣り公園協議会
新潟県	新潟港	新潟港(東港区)第2東防波堤釣り開放等にかかる連絡会
	直江津港	直江津港第3東防波堤釣り開放等にかかる協議会
静岡県	熱海港	熱海港海釣り施設連絡協議会
	清水港	清水港フィッシングエリア振興協議会
高知県	高知港	高知港の利活用等にかかる協議会
山口県	下関港	下関港湾協会
福岡県	北九州港	北九州釣りにこか倶楽部
	芦屋港	芦屋港海釣り施設運営協議会
大分県	別府港	別府国際観光港みなとまちづくり協議会



取材登録書

取材を希望される方は、事前にFAXでご登録をお願いします。

FAX送信期限：平成31年4月16日（火）15時まで

FAX送信先：国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課 窪田

FAX番号：092-418-3032

◆報道機関名

◆取材者
1) 代表者 _____
2) _____
3) _____
◆連絡先（代表者の連絡先）→取材当日に連絡可能な携帯番号等

（備考）

上記の「◆連絡先（代表者の連絡先）」には、取材当日に連絡可能な連絡先を記入して下さい。
（取材当日、変更等が生じた場合に、連絡します。）